



10th Anniversary



JA三井リース

2019年3月期 JA三井リース連結決算の概況

※本資料は情報提供のみを目的としたものであります。また本資料には現時点で入手可能な情報に基づく将来予測値が含まれておりますが、実際の業績は将来の様々な要因により変動することがありますのでご注意ください。

1. 決算概況
2. 損益の状況
3. バランスシートの状況
4. 営業資産残高の状況
5. 営業の状況 契約実行高
6. 資金調達状況
7. 中期経営計画概要
8. 中計の取組み状況

1. 決算概況

■ 決算サマリー

(単位:億円)

	'17年3月期	'18年3月期	'19年3月期	前期比 (額)	前期比 (率)	'20年3月期(予想)
売上高	4,391	4,503	4,523	+20	+0.5%	4,578
営業利益	221	217	244	+26	+12.1%	236
経常利益	217	244	237	△6	△2.5%	246
親会社株主に帰属する 当期純利益	154	171	161	△10	△5.9%	170
契約実行高	5,595	5,906	5,894	△11	△0.2%	

	'17年3月末	'18年3月末	'19年3月末	前期末比 (額)	前期末比 (率)
総資産(*1)	15,861	16,463	17,106	+643	+3.9%
営業資産	14,616	15,149	15,768	+618	+4.1%
有利子負債	12,379	12,950	13,518	+568	+4.4%
純資産	2,052	2,140	2,202	+62	+2.9%
自己資本比率	12.7%	12.8%	12.7%	△0.1pt	-

(*1)『税効果会計に係る会計基準』の一部改正等を2019年3月期の期首から適用しており、2017年3月末及び2018年3月末については、遡及適用後の数値を記載しております。

2. 損益の状況

■ 比較損益計算書

(単位:億円)

	'17年3月期	'18年3月期	'19年3月期	前期比
売上高	4,391	4,503	4,523	+20
リース	3,744	3,681	3,863	+182
割賦	416	404	381	△23
ファイナンス	126	139	159	+19
その他	103	276	119	△157
売上利益	571	582	621	+39
リース	384	363	401	+37
割賦	32	29	26	△2
ファイナンス	125	137	158	+20
その他	28	51	34	△16
資金原価	107	111	134	+23
売上総利益	464	470	487	+16
販管費	243	253	242	△10
一般経費	239	246	240	△5
のれん償却	1	1	0	△1
貸倒引当金繰入	1	5	1	△3
営業利益	221	217	244	+26
営業外損益	△3	26	△6	△32
経常利益	217	244	237	△6
特別利益	23	1	2	+1
特別損失	2	1	0	△0
税引前利益	238	244	240	△3
法人税等	83	68	75	+6
当期純利益(*1)	154	171	161	△10

(*1) 親会社株主に帰属する当期純利益の金額を表示

主な内容

- 売上利益
リースは、営業資産売却益等により前期比37億円増加。

ファイナンスは、営業資産残高増加により前期比20億円増加。
- 経常利益
為替差損等の計上により、前期比6億円減少。

3. バランスシート状況

■ 比較貸借対照表(主要項目)

(単位:億円)

	'17年3月末	'18年3月末	'19年3月末	前期末比
総資産	15,861	16,463	17,106	+643
現預金	385	361	320	△40
営業資産	14,616	15,149	15,768	+618
リース	9,881	10,091	10,427	+335
割賦	1,278	1,279	1,278	△1
ファイナンス	3,353	3,653	3,877	+224
その他	101	124	184	+60
有利子負債	12,379	12,950	13,518	+568
短期	7,504	7,266	7,975	+708
長期	4,875	5,683	5,543	△140
純資産	2,052	2,140	2,202	+62
株主資本	2,007	2,118	2,211	+93
その他の包括利益累計額	3	△9	△36	△27
非支配株主持分	40	30	27	△3
自己資本比率(*1)	12.7%	12.8%	12.7%	△0.1pt

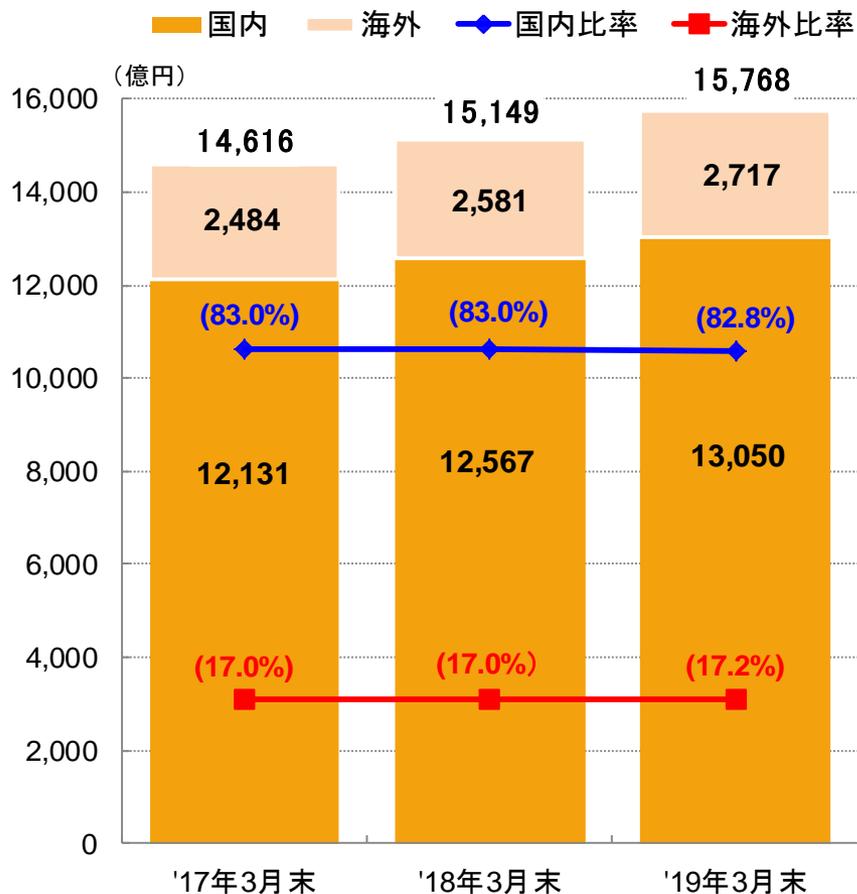
(*1)自己資本比率:(純資産-非支配株主持分)÷総資産

主な内容

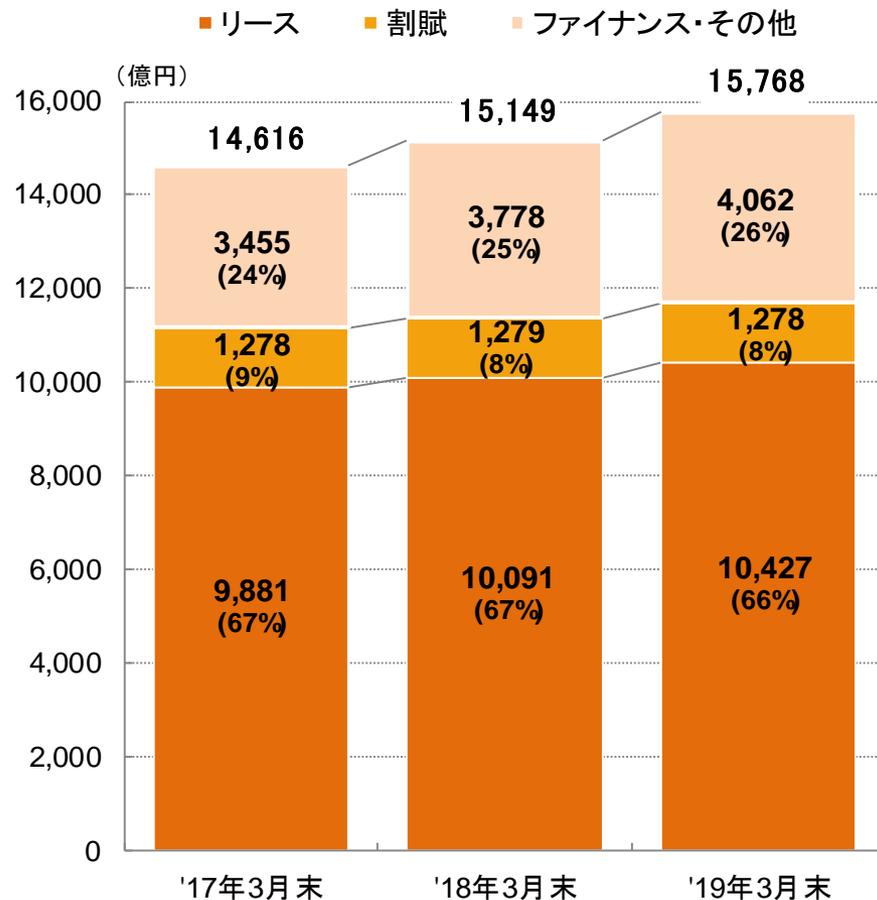
- 営業資産残高
リース資産は、ICT分野、流通分野等での積み上げにより前期末比335億円増加。
- ファイナンス資産は、国内外の大型案件取組み等により、前期末比224億円増加。

4. 営業資産残高の状況(1)

■ 国内・海外別営業資産残高



■ 契約種別営業資産残高 (契約種別シェア:%)



※2019年3月期より海外営業資産の集計基準を変更した為、2017年3月末及び2018年3月末の海外営業資産についても遡及して修正しております。

4. 営業資産残高の状況(2)

モノ・事業・金融起点ビジネス

- 「モノ」の市場価値・利用価値に着目したビジネス
- 事業開発型ビジネス・金融起点ビジネス
- 半導体・輸送・機械・環境・医療・不動産等の専門営業部
- 海外現地法人・海外支店

独自性発揮・成長分野

- 当社の独自性が発揮できる食農分野
- 今後の成長が期待できるICT分野
- 農林水産・流通・ICTなどの専門営業部門

国内エリア分野

- 本社専門部の専門性と国内津々浦々の営業拠点を活用したビジネス
- エリアの各営業部門
- 国内関係会社

■ 事業領域別営業資産残高の推移

(単位:億円)

上段:営業資産残高 下段:構成比	'18年3月末	'19年3月末	前期末比
営業資産残高	15,149	15,768	+618
モノ・事業・金融起点ビジネス	6,487	6,597	+110
	42.8%	41.8%	
独自性発揮・成長分野	3,188	3,578	+390
	21.0%	22.7%	
国内エリア分野	5,433	5,530	+96
	35.9%	35.1%	
その他営業資産、調整・消去	40	61	+20
(内、海外営業資産残高)	2,581	2,717	+136

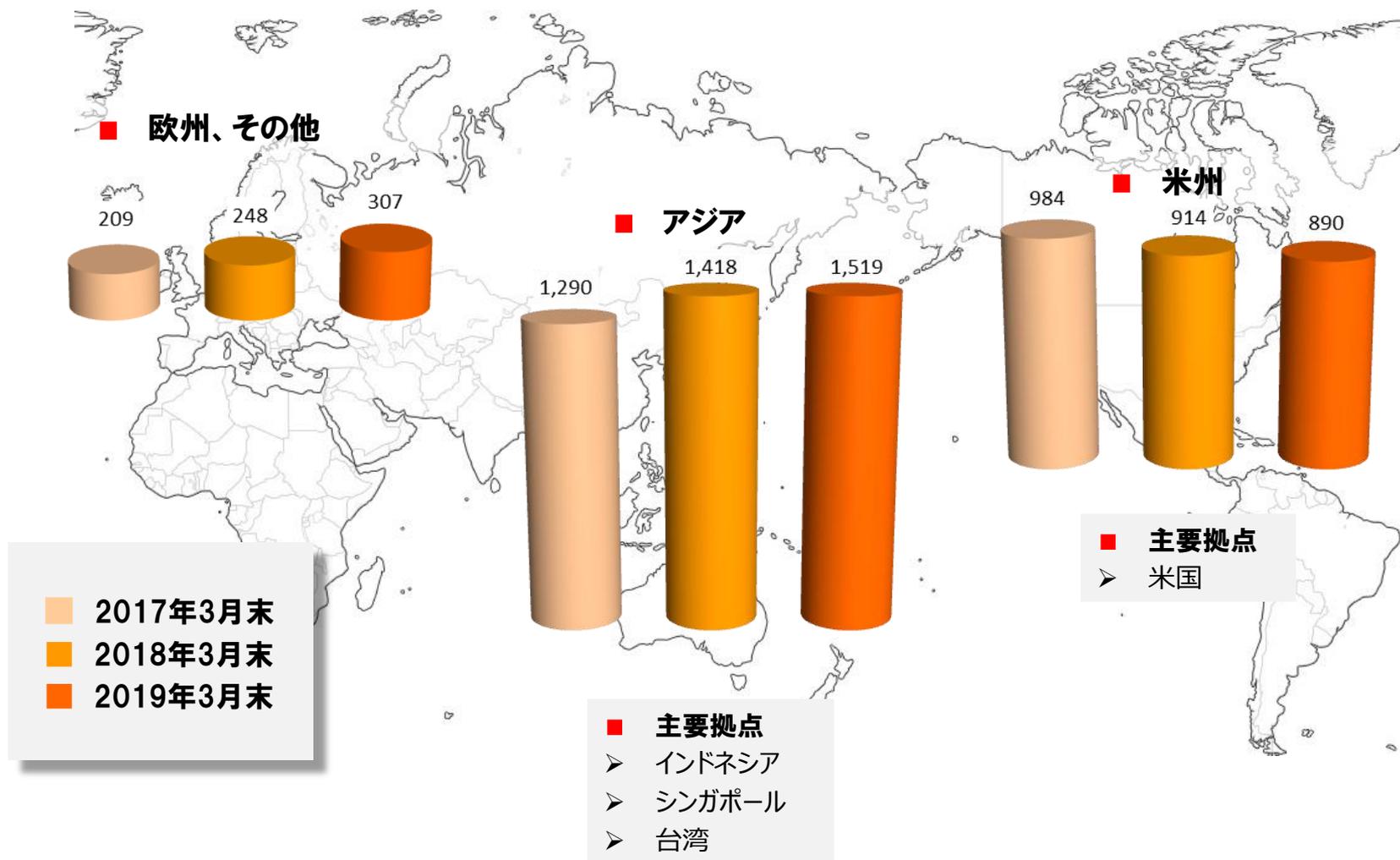
4. 営業資産残高の状況(3)



JA三井リース

■ 海外地域別営業資産残高(2019年3月末現在)

(単位:億円)



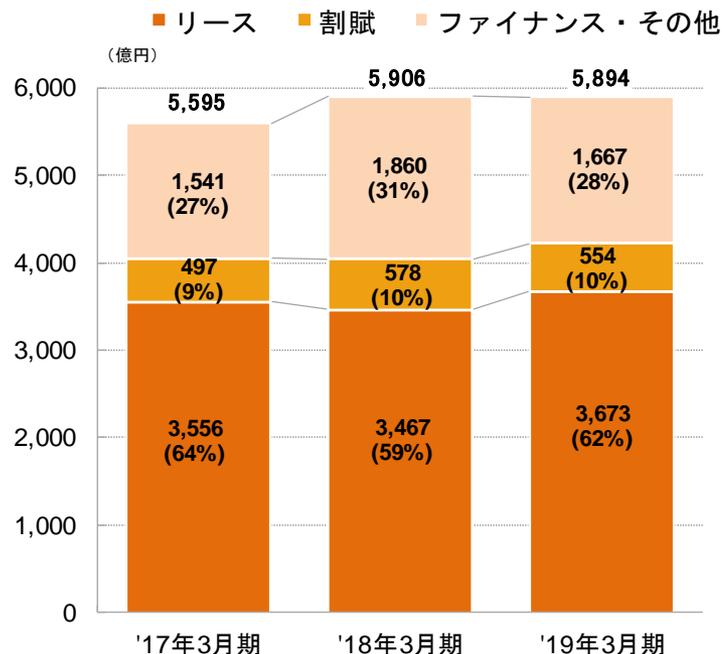
5. 営業の状況 契約実行高

■ 契約実行高

(単位: 億円)

		'17年3月期	'18年3月期	'19年3月期	前期比
リース	商業及び サービス業用設備	482	591	613	+22
	情報通信機器 ・事務機器	744	923	1,069	+145
	産業機械・工作機械 ・土木建設機械	846	857	825	△31
	輸送機器	727	485	501	+16
	医療機器	113	124	110	△13
	その他	642	484	552	+67
リース 計		3,556	3,467	3,673	+205
割賦		497	578	554	△24
ファイナンス		1,455	1,632	1,525	△106
その他		86	228	141	△86
合計		5,595	5,906	5,894	△11

■ 契約実行高の推移 (契約種別シェア: %)

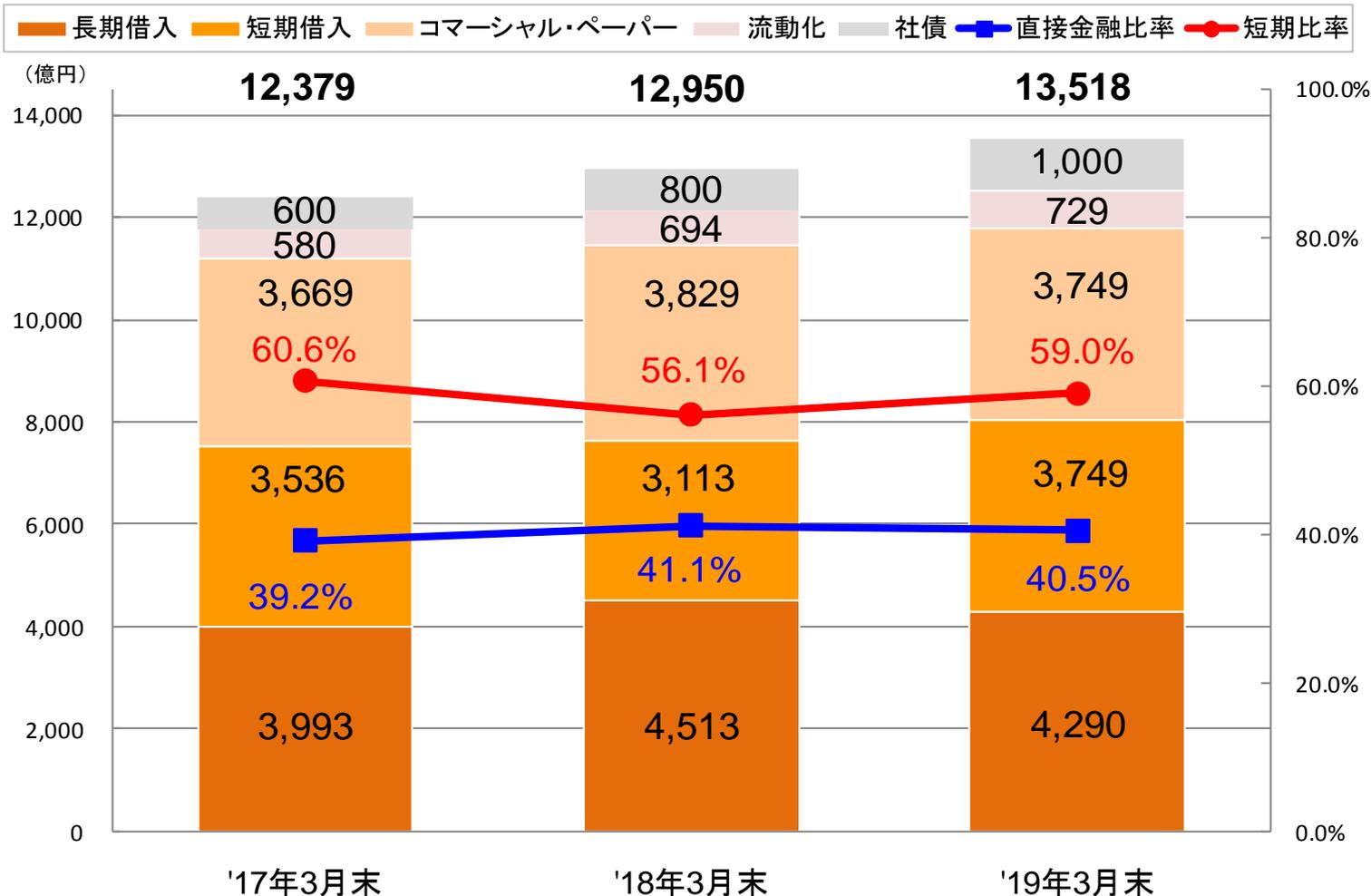


主な内容

- リース
ICT分野向け取組みなどが順調に推移し、前期比増加。
- ファイナンス
実行高は、前期大口案件取組みの反動減があるも、高水準を維持。

6. 資金調達状況(1)

■ 資金調達構造(期末残高の推移)



※短期借入には一年内返済予定長期借入金を含む

6. 資金調達状況(2)



JA三井リース

■ 資金調達残高推移

(単位:億円)

	'17年3月末		'18年3月末		'19年3月末		前期末比
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
間接調達	7,529	60.8%	7,626	58.9%	8,039	59.5%	+ 413
社債	600	4.9%	800	6.2%	1,000	7.4%	+ 200
CP	3,669	29.6%	3,829	29.6%	3,749	27.7%	△80
流動化	580	4.7%	694	5.3%	729	5.4%	+ 35
直接調達	4,850	39.2%	5,324	41.1%	5,479	40.5%	+ 155
合計	12,379	100.0%	12,950	100.0%	13,518	100.0%	+ 568

■ 長短資金調達推移

(単位:億円)

	'17年3月末		'18年3月末		'19年3月末		前期末比
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
短期(*1)	7,504	60.6%	7,266	56.1%	7,975	59.0%	+ 708
長期	4,875	39.4%	5,683	43.9%	5,543	41.0%	△140
合計	12,379	100.0%	12,950	100.0%	13,518	100.0%	+ 568

(*1) 一年以内返済予定の長期債務を含む

■ 資金コスト推移

(単位:億円)

	'17年3月期	'18年3月期	'19年3月期	前期比
資金コスト(*2)	109	114	137	+ 23

(*2) 資金コスト=資金原価+支払利息

■ 格付情報(2019年3月末現在)

R&I (格付投資情報センター)	長期 A-	(方向性: 安定的)
	短期 a-1	(CP発行限度額: 4,500億円)
JCR (日本格付研究所)	長期 A	(見通し: 安定的)
	短期 J-1	(CP発行限度額: 4,500億円)

■ 主な取引金融機関

農林中央金庫
 株式会社三井住友銀行
 三井住友信託銀行株式会社
 株式会社三菱UFJ銀行
 株式会社みずほ銀行
 株式会社日本政策投資銀行
 日本生命保険相互会社
 信金中央金庫
 全国32のJA信連等

7. 中期経営計画概要(2017年4月～2020年3月)

「Real Change 2020」
 ～独自性の追求による事業の発展を通じたプレゼンス向上と企業価値最大化～

- I. 専門性を極めたユニークな営業の柱の構築による収益の多様化
- II. 戦略的アライアンス・買収を通じた事業推進力の強化
- III. 経営資源の戦略的配分と成長を後押しする多様な人材力の強化
- IV. 企業の成長基盤となる「規律あるマネジメント態勢」の確立

◆戦略分野

◆注力分野

基本方針

食農



ICT



環境エネルギー



メディカル・医療モール



自動車



半導体



不動産



流通・物流



機械



船舶・貨車・航空機



定量実績/予想

	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (予想)
税引前当期純利益	244億円	240億円	246億円
ROA※	1.48%	1.56%	1.53%
営業資産残高	15,149億円	15,768億円	16,092億円

※信用コスト控除前営業利益/営業資産残高 (%)

8. 中計の取組み状況(1)

■ 戦略分野の取組み状況(食農分野)

TOPICS① 食農分野における事業領域の拡大

農業×福祉分野における新たな取組

- 東レ建設株式会社が健康寿命延伸を目指す介護施設等向けに展開する農業施設「トレファーム®※」の導入を当社は資金面でサポート。

※自動灌水システムとIoT技術を搭載。砂栽培により特別な農機が不要である上、高床式採用により、腰をかがめることなく作業できるので、ご高齢の方や車いすの方も作業が可能。



林業分野における営業基盤の強化

- 林業の成長産業化や地域森林資源の保全等に貢献していくことを目的として全国森林組合連合会（全森連）と業務協定を締結。

業務協定の概要（全森連と当社の役割）

全森連	林業現場の各種課題解決に向けた当社との各種商材の共同開発、林業現場における設備導入の最適化提案等
当社	林業現場の各種課題解決に向けた全森連との各種商材の共同開発、林業現場の設備導入時におけるファイナンス提供等

8. 中計の取組み状況(2)

■ 戦略分野の取組み状況(ICT分野)

TOPICS② 社内ベンチャーキャピタル・ファンドの活用

➤ 当社は2018年5月に創設した社内ベンチャーキャピタル・ファンド※1を活用し、建設現場と職人をつなぐマッチングアプリ※2を運営する株式会社助太刀に出資。

※1 先進的な事業を展開しているスタートアップ企業等への投資を通じて、リース会社独自のインキュベーション機能の発揮や将来の業務連携により、共に成長していくことを目的として創設した総額50億円の社内ファンド。

※2 建設現場の受発注、工事代金の即日受取などの機能で建設現場で働く職人さんの働き方をアップデートするアプリ。



添付資料

連結貸借対照表

2019年3月31日現在

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	1,543,209	流動負債	900,251
現金及び預金	32,069	支払手形及び買掛金	43,478
受取手形	8	短期借入金	245,500
割賦債権	139,328	1年内償還予定の社債	20,000
リース債権及びリース投資資産	940,979	1年内返済予定の長期借入金	129,422
営業貸付金	300,092	コマーシャル・ペーパー	374,966
その他の営業貸付債権	80,048	債権流動化に伴う支払債務	27,623
賃貸料等未収入金	3,628	リース債務	9,374
その他の営業資産	13,161	未払法人税等	3,701
有価証券	1,387	割賦未実現利益	11,473
商品	6,887	賞与引当金	1,534
その他	28,747	役員賞与引当金	21
貸倒引当金	△ 3,131	資産除去債務	1,347
		その他	31,808
固定資産	167,415	固定負債	590,076
有形固定資産	103,243	社債	80,000
賃貸資産	101,422	長期借入金	429,021
賃貸資産	101,384	債権流動化に伴う長期支払債務	45,364
賃貸資産前渡金	38	繰延税金負債	2,653
社用資産	1,821	退職給付に係る負債	6,516
		預り保証金	25,245
		資産除去債務	447
		その他	827
無形固定資産	3,628	負債合計	1,490,328
賃貸資産	413	純資産の部	
ソフトウェア	2,617	株主資本	221,180
その他	597	資本金	32,000
		資本剰余金	66,281
		利益剰余金	122,898
投資その他の資産	60,543	その他の包括利益累計額	△ 3,622
投資有価証券	41,944	その他有価証券評価差額金	3,142
破産更生債権等	3,032	繰延ヘッジ損益	△ 86
繰延税金資産	5,659	為替換算調整勘定	△ 5,692
その他	11,836	退職給付に係る調整累計額	△ 985
貸倒引当金	△ 1,929	非支配株主持分	2,739
		純資産合計	220,297
資産合計	1,710,625	負債純資産合計	1,710,625

連結損益計算書

自 2018年4月1日 至 2019年3月31日

(単位:百万円)

科 目	金	額
売上高		452,376
売上原価		403,675
売上総利益		48,700
販売費及び一般管理費		24,279
営業利益		24,420
営業外収益		
受取利息	88	
受取配当金	358	
持分法による投資利益	467	
その他	99	1,014
営業外費用		
支払利息	296	
社債発行費	149	
為替差損	1,194	
その他	2	1,643
経常利益		23,791
特別利益		
固定資産売却益	24	
投資有価証券売却益	233	258
特別損失		
固定資産除売却損	4	
減損損失	0	
投資有価証券評価損	3	
関係会社整理損	5	
ゴルフ会員権売却損	2	16
税金等調整前当期純利益		24,034
法人税、住民税及び事業税	7,344	
法人税等調整額	156	7,501
当期純利益		16,532
非支配株主に帰属する当期純利益		356
親会社株主に帰属する当期純利益		16,176